

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

企業理念

知・時空間情報の創造により人びとの生活に貢献する。地図で情報を価値化する企業を目指す。

売上高
780億円

EBITDA
150億円

営業利益
80億円

ROE
10%以上

② 中長期の経営戦略

1. 事業方針

知のサイクル（企画・収集・管理・編集・提供）と企業共創・地域共創により、パッケージ・セレクション・ソリューションの3つのサービス区分で収益を最大化。

3. 組織方針

人財開発・組織開発に取り組み、「オープンマインドで変化を受け入れながら自ら成長する人財」を輩出し、自律型組織へ進化。

2. 技術方針

時空間データベースをAI活用で「高度時空間データベース」へ進化させ、デジタルツインを実現する情報プラットフォームを構築。

4. 事業ポートフォリオ

事業ポートフォリオマネジメントによる事業収益最大化を推進。

③ 対処すべき課題

① DX化の急務

- ・社内業務プロセスのDX化が急務
- ・システム開発のDX化が急務
- ・顧客基盤の強化と商品開発スピードの向上が必要

② 投資回収が課題

- ・時空間データベース等の投資回収が優先課題
- ・ZGP25期間における投資の早期回収が最優先

③ 市場環境の変化

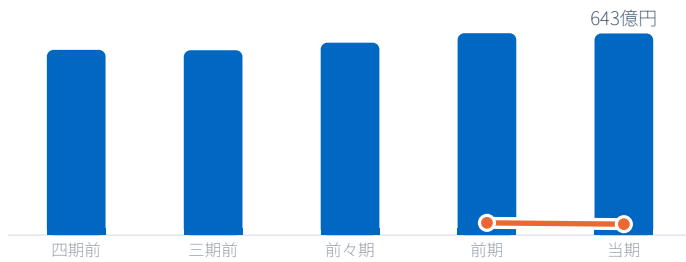
- ・自動運転やMaaSに対応した三次元化を含めた現実世界の再現が必要
- ・デジタルツイン技術の活用ニーズが高まっている
- ・テック企業による破壊的イノベーションへの対応

面接で使えるポイント

- ・ZGP2030で2030年3月期に売上高780億円、ROE10%以上を目指す中…
- ・自動運転やMaaSといった社会課題解決に向け、企業共創・地域共創を通じた「共創社会における社会的価値創造」を推進している…
- ・オープンマインドで変化を受け入れながら自ら成長する人財を輩出し…

証券コード 9474

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
位置情報サービスを中核とする情報通信企業

主力事業・セグメント

- ・情報・通信業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・平均勤続18.39年と定着率が高い
- ・東証プライム市場上場

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
643億円営業利益率
5.4%財務健康度
49点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 48.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
601万円

情報・通信業内 409位/592社

平均年齢
47.11歳

情報・通信業内 34位/593社

平均勤続
18.39年

情報・通信業内 13位/593社

女性管理職
9.0%

情報・通信業内 278位/373社

男性育休
75.0%

情報・通信業内 200位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 企業・自治体のDX推進・業務効率化に貢献するセミオーダー型業

